

食品ロス削減、サステナブル・ファッション、使用済紙おむつ、プラスチック等の資源循環、リユースの促進等による循環型社会の実現に向けた支援



【令和7年度予算(案) 862百万円(768百万円)】環境省
【令和6年度補正予算額 190百万円】

食品ロス削減、サステナブル・ファッション、使用済紙おむつ、プラスチック等の資源循環、リユースの促進等による循環型社会の実現に向けた支援を行います。

1. 事業目的

各種リサイクル制度の特性を活かしつつ、「都市鉱山」等の我が国の未利用資源の有効活用の最大化と施策展開の効率化を図る。
プラスチックの資源循環を総合的に推進する。
食品廃棄物等の発生抑制と食品循環資源の再生利用等の地域実装を支援する。
循環型ファッションや廃棄前段階において消費者が利用しやすくなるようなリユース等の取組の促進を図る。

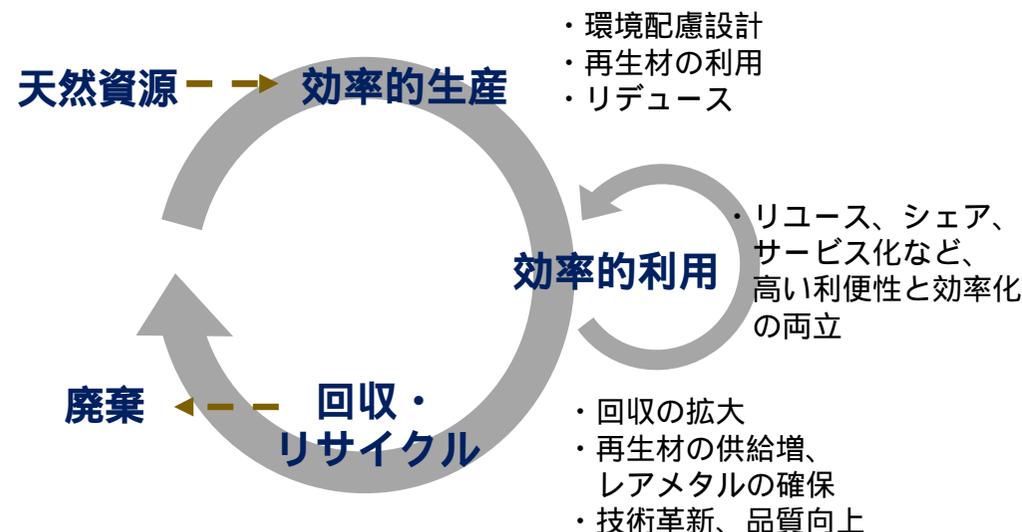
2. 事業内容

- リサイクルシステム統合強化による循環資源利用高度化促進事業
- ・各種リサイクル制度の特徴を生かした取組及びリサイクルプロセスの横断的高度化・効率化
- プラスチック資源循環等推進事業
- ・プラスチック資源循環の促進に係る社会実装支援事業
 - ・プラスチック資源循環法及び容器包装リサイクル法等の調査検討
 - ・万博を通じたプラスチック資源循環に係る3Rの推進、普及啓発
- 食品ロス削減及び食品廃棄物等の3R推進事業費
- ・地域力を活かした食品ロス削減等の対策強化、消費者等の行動変容の促進
 - ・食品リサイクル法に基づく安全・安心な3Rの推進
- 使用済み製品等のリユース及びサステナブル・ファッション促進事業
- ・リユース品の利用促進のための地方公共団体等によるモデル事業の実施
 - ・自治体及び事業者の連携方策を始めとしたリユース促進方策の検討
 - ・循環型ファッションの推進方策に関する調査

3. 事業スキーム

事業形態	請負事業
請負先	民間事業者・団体
実施期間	平成13年度～

4. 事業イメージ



お問合せ先： 環境省 環境再生・資源循環局 総務課 循環型社会推進室 03-5521-8336、 容器包装・プラスチック資源循環室 03-5501-3153
リサイクル推進室 03-5501-3153、 資源循環ビジネス推進室 03-6205-4946

リサイクルシステム統合強化による循環資源利用高度化促進事業



「都市鉱山」をはじめ我が国の未利用資源の有効利用の最大化と施策展開の効率化を図ります。

1. 事業目的

各種リサイクル制度（家電・建設・自動車・小型家電等）の特性を活かしつつ、横断的に効率化・高付加価値化できる部分は共通の取組を進めることにより、「都市鉱山」をはじめとする我が国の未利用資源の有効利用の最大化と施策展開の効率化を図る。

2. 事業内容

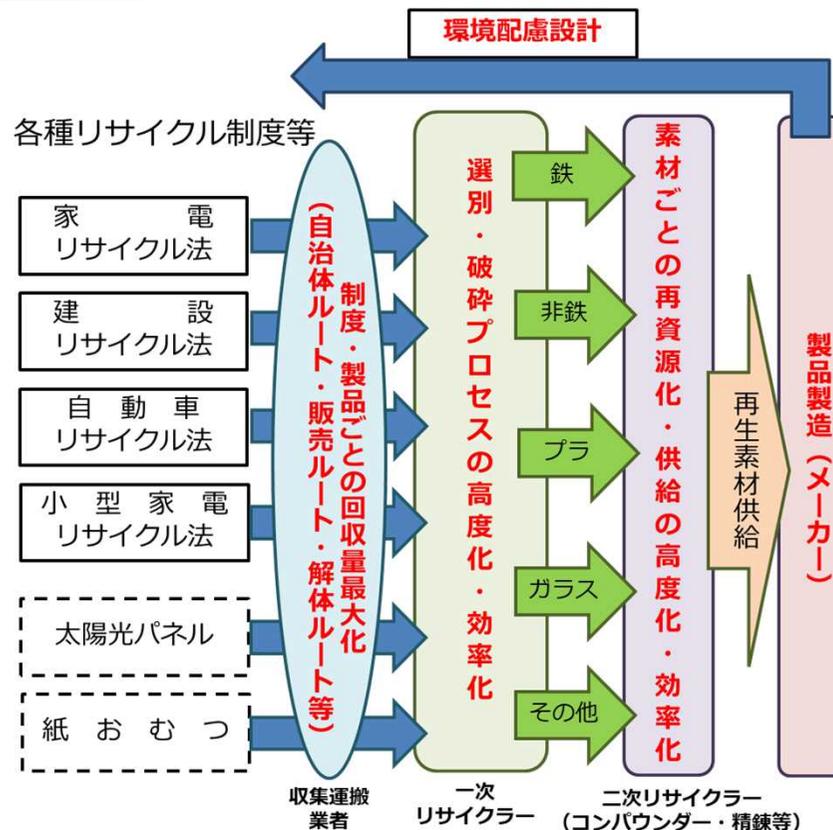
○各種リサイクル制度の特性を活かした取組及びリサイクルプロセスの横断的高度化・効率化

- ・家電 / 小型家電等、自治体 / 小売 / 建設現場における回収量最大化とルート開拓、違法な廃棄物回収業者対策
- ・建設・解体工事からの廃プラ等に係る調査・検討
- ・自動車リサイクルにおけるCN対応3Rの推進・質向上等に向けた調査・検討
- ・太陽光発電設備等の大量廃棄に備えた、制度的対応を含めた必要な調査・検討
- ・紙おむつリサイクルの普及に向けた自治体への伴走支援、調査・検討
- ・個別製品に着目した資源循環促進に向けた調査・検討

3. 事業スキーム

事業形態	請負事業
請負先	民間事業者・団体
実施期間	平成19年度～令和8年度（予定）

4. 事業イメージ





プラスチックの資源循環を総合的に推進します。

1. 事業目的

- ・プラスチック資源循環の促進に係る社会実装支援
- ・プラスチック資源循環に係る調査・検討及びプラスチック資源循環法等の課題検討
- ・自治体、事業者、消費者等の関係主体に向けたプラスチック資源循環に係る普及啓発

2. 事業内容

1. プラスチック資源循環推進事業

- (1) プラスチック資源循環の促進に係る社会実装支援事業
 - ・プラスチック使用製品廃棄物の回収量の拡大、リサイクルコストの低減、マッチング等、プラスチック資源循環に資する社会実装一步手前の取組に対して、自治体・事業者等による実証事業を支援する
- (2) プラスチック資源循環に係る調査・検討及びプラスチック資源循環法等の課題検討
 - ・プラスチック資源循環法の施行状況やプラスチック資源循環戦略の進捗の調査・把握等を行うとともに、プラスチック資源循環法等の課題を検討する。
- (3) プラスチック資源循環に係る普及啓発事業

2. 容器包装リサイクル推進事業

- ・容器包装廃棄物排出実態等調査を継続的に実施し、課題分析を行う。

3. 事業スキーム

事業形態	請負事業
請負先	民間事業者・団体
実施期間	平成18年度～令和17年度（予定）

4. 事業イメージ



食品ロス削減及び食品廃棄物等の3R推進事業費



食品廃棄物等の発生抑制と食品循環資源の再生利用等の地域実装を支援します。

1. 事業目的

現行の食品ロス削減目標（2030年までに2000年比半減）の着実な達成を目指し、自治体における対策や計画策定等の支援等を通して、地域力を活かした対策を強化する。
自治体や食品関連事業者等の関係主体と連携し、mottECO、食べ残し削減導入等の地域実装・効果検証と横展開を通して、消費者等の行動変容を促進する。
登録再生利用事業者等への指導等を通して、特に小売・外食の再生利用等実施率の向上等を図る。

2. 事業内容

1. 地域力を活かした食品ロス削減等の対策強化

自治体による食品ロス削減推進計画策定と実効性向上の支援
自治体における食品ロス削減の取組状況の開示の充実等
自治体向け食品ロス削減等推進セミナーの開催
家庭系食品ロスの発生要因に応じた対策の調査・検討

2. 消費者等の行動変容の促進

食品ロス対策の地域実装の支援と効果検証のためのモデル事業実施（mottECO導入、食べ残し削減等）
食品ロスポータルサイトの拡充

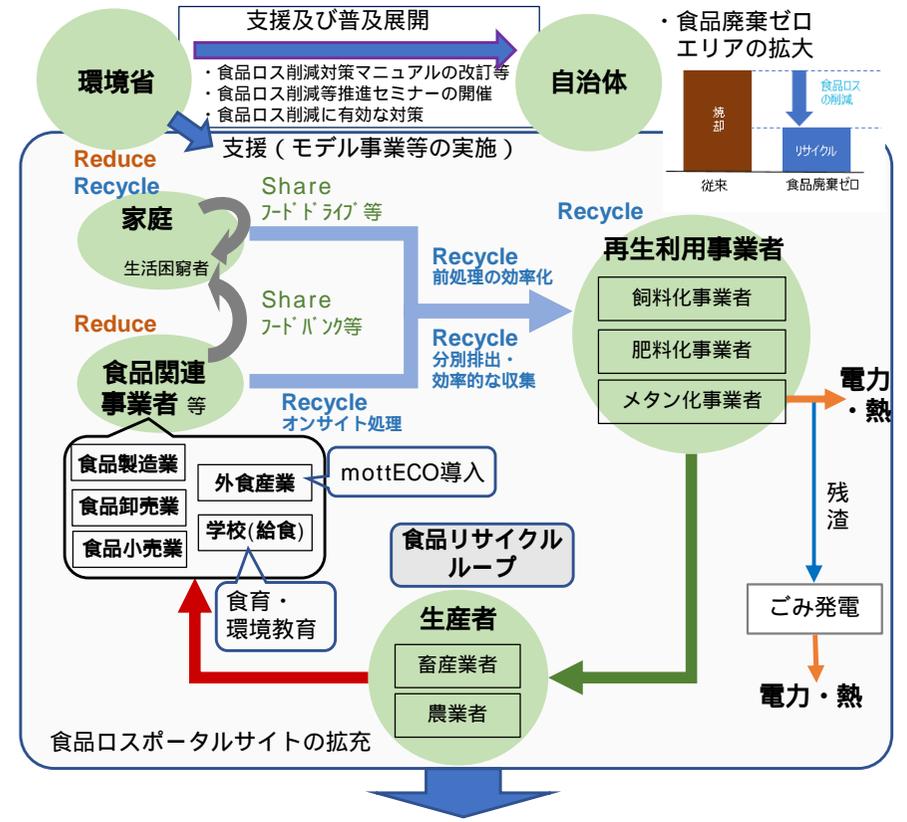
3. 食品リサイクル法に基づく安全・安心な3Rの推進

効率的な食品リサイクル等に関する調査・検討
食品関連事業者、登録再生利用事業者等への指導

3. 事業スキーム

事業形態	請負事業
請負先	民間事業者・団体
実施期間	平成19年度～

4. 事業イメージ



食品ロス半減目標の達成と再生利用等実施率の向上



適正なリユースの促進や衣類の排出ルートが多様化に向け、自治体や事業者が連携した取組を支援します。

1. 事業目的

過去数年間着実に拡大しつつあるリユースについて、更なるリユースの促進に向けた取組の支援や適正なリユースの促進に向けた方策の検討等を通じて、長期間の製品使用やリペア等の取組の拡大及び促進を図る。特に廃棄されることが多い衣類については、循環型ファッションの推進方策を調査検討し、消費者に対して行動変容を促すための情報発信等の取組を行う。

2. 事業内容

・地方公共団体等によるモデル事業の実施

- ・ 不要になった製品等の新たな回収ルートづくりの取組、その周知を行う自治体や、新たな売り方・付加価値をつけるようなリユースの新たなビジネスを行う事業者を対象にしたモデル事業の実施を支援

・自治体及び事業者の連携方策を始めとしたリユース促進方策の検討

- ・ リユース市場についてリユース品毎のより詳細な調査・分析・評価を実施
- ・ 市場規模が拡大し新規参入も見られるリユース業者の実態を把握し適正化方策を検討
- ・ 適正なリユースに向け、違法な廃棄物回収業者対策のためのセミナーを開催

・循環型ファッションの推進方策に関する調査検討

- ・ 排出量の把握及び回収システムの構築検討
- ・ 衣類の高度な選別やリサイクルに関する技術開発等の事例収集
- ・ サステナブル製品等の効果的なラベリングの具体的枠組み作り 等

3. 事業スキーム

事業形態	請負事業
請負先	民間事業者・団体
実施期間	平成13年度～

4. 事業イメージ

